

堺市景観計画の改定について



改正点① 基本方針の再構成

■ 現状・課題

- 上位計画や、都市づくり等に関する関連計画等において、主なキーワードとして持続可能性の追求、事業等による新たな価値、都市魅力、活力の創造、豊かな歴史、文化の活用、ともに創る（共創）などの観点が記載されている

『堺市基本計画 2025』

- 都市像として「未来を創るイノベティブ都市」、基本姿勢として持続可能性、多様性、ともに創造、Society5.0の4つを挙げる
- 「堺の特色ある歴史文化」「人や企業を惹きつける都市魅力」が重点戦略に位置づけ

『SDGs 未来都市計画（2021～2023）』

- 11:住み続けられるまちづくりを：堺グランドデザイン 2040 に基づき、各エリアの特色を活かした魅力的な都市空間の形成が位置づけ

『堺市都市計画マスタープラン』

- 都市計画のコンセプトに「豊かな歴史・文化を活かし、新しい価値を生み出す持続可能な自治都市・堺」を置き、都市像に「活力あふれる都市」「住みたい・訪れたい・働きたい魅力のある都市」等を掲げる

『堺グランドデザイン 2040』

- 都市拠点を中心としたエリア（堺東／堺駅・堺旧港／中百舌鳥／泉ヶ丘／大仙公園／環濠／堺浜エリア）において将来イメージやプロジェクト推進の方向性を提示

■ 主な改正点

- 上位・関連計画では、「都市魅力」「活力の創造」「豊かな歴史、文化の活用」などが重視されており、市としてめざすべき都市像を前面に出すべく、基本方針の順番を入れ替える。
- 上位・関連計画では、「多様性」「都市魅力」などがキーワードとなっており、これらを基本方針にも追記する。

（現行の基本方針）

- ①“堺で暮らす”魅力を高める
- ②“堺文化”の個性を守り育む
- ③活力ある“まちの顔”をつくる



（基本方針の改正案）

① 活力ある“都市空間”をつくる

風格ある堺らしい都市の魅力を高めるために、固有の資源を活かし、調和した魅力ある景観形成により、創造性ある都市空間をつくります。

都心における多様な都市機能の集積を活かした人々が交流する新たな都市魅力の創出や、各地域の個性や魅力を活かした拠点形成により、都市の活力を創出していきます。

② “堺文化”の個性を守り育む

南部丘陵などの自然環境や、仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群、環濠都市、堺旧港、街道などの歴史的なまちなみ、大美野や浜寺などの緑豊かな住宅地など、堺独自の豊かな歴史・文化資源を、市民の共有財産として再認識し、本市の、そして地域のブランド、文化的シンボルとして保全・継承します。同時に、それらと調和し、またその要素を取り入れて、まちなみをつくりあげることで、個性を一層育みます。

③ “堺で暮らす”魅力を高める

身近な地域で、市民が愛着をもてるような、落ち着いたある調和の取れた景観の形成と、それに伴う暮らしの質の向上をめざします。

家の前の植栽、建物や看板のひとつひとつが、地域の景観を構成する大きな要素になります。緑や河川、ため池といった水辺など地域の身近な自然を活かし、また歴史・文化と調和したたたずまいを生み出すことで、潤いある豊かな生活環境を育むことをめざします。

改正点② 地域別景観形成方針の見直し（拠点方針の追記含む）

■ 現状・課題

上位・関連計画

『堺市基本計画 2025』

○「居住環境ゾーン」で7つの地域別に空間像を位置づけの上、エリア戦略を提示のほか、「成長ゾーン」として「都心エリア」「イノベーション創出拠点」「スマートシティ」「産業集積」、「交流ゾーン」として「都心エリア」「環濠エリア」「世界遺産・大仙公園エリア」「中百舌鳥エリア」「泉北ニュータウンエリア」「堺浜エリア」が提示され、空間像等を景観形成にも反映する

『堺市都市計画マスタープラン』

○7つの地域別に市街地のめざすべき姿を提示のほか、都心、都市拠点（臨海、泉ヶ丘、中百舌鳥、美原）に加え、地域拠点（深井・北野田、鳳・新金岡）、駅前拠点ごとのめざすべき姿を提示しており、景観形成との整合を図る

その他エリア・拠点計画等（主なもの）

『堺市歴史的風致維持向上計画』：古墳や歴史的まちなみを活かした魅力ある景観の創出

『堺都心未来創造ビジョン』

：多様な人が交流し、企業が集まる、堺の成長をけん引する魅力的な堺都心部～新たな価値の創造と都市ブランドの確立～をめざし、大小路筋（SMI（堺・モビリティ・イノベーション）都心ライン）や大道筋の軸形成や堺旧港・親水護岸、環濠などのエリア形成

『堺市かわまちづくり計画』：大和川沿川のまちと水辺が一体となった魅力ある環境づくり

『なかもずイノベーション創出拠点の形成に向けたロードマップ等』

：最先端のイノベーションと活力を創出するクリエイティブエリア（堺・南大阪地域の拠点）

『新金岡地区の住まいまちづくり基本方針』：公的住宅団地の更新

『深井駅周辺地域活性化事業』：公園の機能強化と民活導入による活性化、地域拠点機能強化

『泉北ニュータウン駅前再編整備事業・公的賃貸住宅再生事業実施計画』：都市機能更新

居住環境ゾーンでの都市像（抜粋）

都心・周辺市街地	（都市像） 培われた歴史や文化に触れ、利便性の高い環境も享受しながら、様々な都市活動が実現できる市街地
近郊市街地	（都市像） 戸建住宅と農地や緑地が共存するゆとりと潤いのある環境を有し、公共交通などの利用により生活の拠点に出かけることができる市街地
郊外市街地	（都市像） 成熟した良好な居住環境の継承や、駅周辺に商業、医療などの日常生活を支える施設の集積により、歩いて日常生活が送れる利便性の高い市街地
田園集落地	（都市像） 自然と古くからの集落が共存したゆとりと潤いのある環境
丘陵市街地	（都市像） 安全で快適な居住環境を維持・向上し、田園空間とも調和を図りながら、多様な世代が集い、働き、暮らす市街地
南部丘陵地	（都市像） 緑豊かな自然と農業に触れ、親しめる場
臨海市街地	（都市像） 海と触れ合え、多様なアクティビティが楽しめるエリア

都心・都市拠点のめざすべき姿（抜粋）

都心	個性ある都市空間、多様な都市機能の導入・強化、ウォーカブルな都市空間の形成 など
臨海	海辺の特性を活かした集客・商業機能の集積や親水空間整備、自然環境、スポーツや健康増進の場の創出 など
泉ヶ丘	豊かな緑空間、生活を支える機能等の集積、幅広い世代の人で賑わい交流する拠点 など
中百舌鳥	職住一体・近接型の機能集積、人がにぎわい交流しながら最先端テクノロジーとビジネスを創造する拠点 など
美原	広域アクセス性に優れた産業機能の集積、人やものが集まり賑わい拠点の形成 など



堺都心未来創造ビジョンの取組方針図

■ 主な改正点 ※P6 以降に改正案

【 都心・周辺市街地景観 】

- 都心の拠点：類いまれな歴史文化や都市機能を活かした、多様な主体を惹きつける景観形成、都市ブランド力の向上につながる都市空間の創出を追記
- 大小路筋や大道筋：ウォーカブルなシンボリック空間の形成や交通結節点のにぎわい空間化等の新たな観点を追記
- 百舌鳥古墳群周辺地域：世界文化遺産の保全や、古墳群にふさわしい景観形成、観光拠点としての景観形成等を追記
- 堺環濠都市地域：風情が感じられ、趣のある景観形成の追記
- 堺旧港や親水護岸：水辺空間や緑の活用を追記
- 大和川沿川：地域と水辺が一体となった魅力ある景観形成を追記

【 近郊市街地景観 】

- 中百舌鳥都市拠点：イノベーション創出拠点にふさわしい都市景観の創出を追記
- 新金岡駅周辺：公的住宅団地の更新を背景にした、豊かな緑やこのエリアの利便性を活かしたにぎわいの景観形成を追記
- 深井駅周辺：地域活性化事業に伴う活力の創出、公的住宅団地の再生等を背景とした、地域資源を活用した交流・にぎわいの景観形成を追記
- 百舌鳥古墳群周辺地域：同上

【 丘陵市街地景観 】

- 地区センター、近隣センターでの多様な都市機能の集積によるにぎわいや交流を生み出す魅力的な景観形成を追記
- 泉ヶ丘駅周辺：駅前ビルの更新や近大病院・医学部立地に伴う都市空間の再編等を背景に、多世代でのにぎわい・交流の観点を追記

【 丘陵地景観 】

- まとまった住宅地では周辺の景観に配慮した緑豊かな住環境を形成する旨を追記

【 臨海市街地景観 】

- 海辺の特性を活かした水と緑の憩いの空間、スポーツ・レクリエーション機能の充実等によるにぎわいのある景観形成の追記



景観特性の現状の把握 ※調査詳細は別紙

- 景観の変化を把握して、地域別景観形成方針の点検を行うため、①「この間の景観が大きく変化した地区」【過去】、②「変化する見込みのある地区」【今後】、③「活かしたい堺の景観」の点検の3つの観点から市内18カ所を抽出し、景観特性の現状把握調査を実施
- 駅前等を中心に開発事業・公共事業等が実施され、市街地の景観の変化が見られ、今後も事業などが進行中、または計画中であり、方針に反映すべき事項を整理

現地調査による主な変化等の概要

都心・周辺市街地	駅前や軸となる道路沿いの建築物等の更新や事業等の構想、工場地域のまちなみの変化
近郊市街地	駅前の事業終了や今後の推進に伴う一体的な景観形成、公的住宅団地等の市街地更新と周辺への配慮
丘陵市街地	広域的に人をひきつける魅力的な景観形成等、拠点変化への適合
丘陵地	市街化調整区域での住宅地開発
臨海市街地	企業立地の促進、良好な水と緑の景観の維持

改正点③ 公共事業の積極的な景観形成の追記

■ 現状・課題

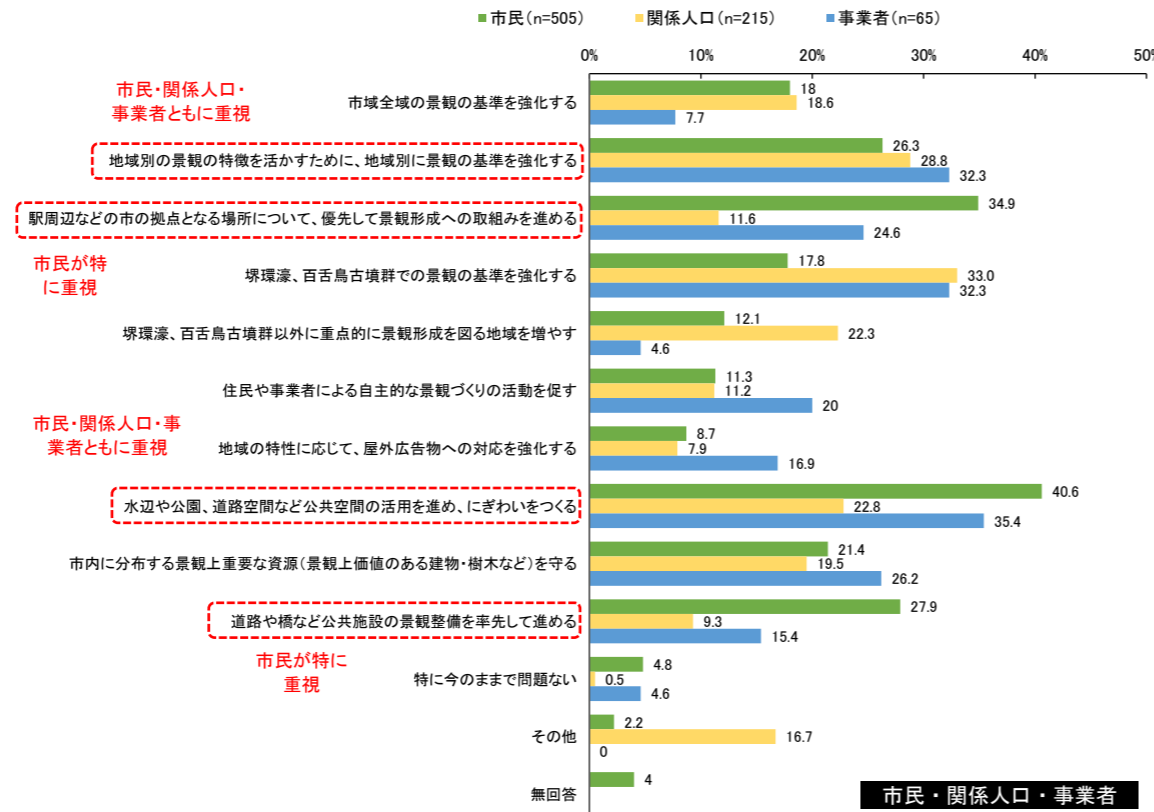
市民・事業者等の意識の把握

(公共事業による景観形成)

○公共空間の活用によるにぎわいの創出等による景観形成が求められている

- 水辺や公園、道路空間などの公共空間の活用によるにぎわいの創出や、地域別の景観の基準の強化は、市民・関係人口・事業者に共通して求められている
- 市民は、駅周辺や道路や橋など、公共施設の景観整備といった日常生活の中で利用する空間について、景観形成を重視していることが伺える

市の景観施策として今後特に力を入れてほしいこと(複数回答)



景観特性の現状の把握 ※調査詳細は別紙

○景観形成に影響を及ぼすハード事業を把握、拠点を中心に変化が想定

地域別	今後予定されている事業、または継続的事业
都心・周辺市街地景観	- 南海電気鉄道高野線連続立体交差事業(浅香山駅から堺東駅付近) - 大浜北町市有地活用事業(未定) - プロムナード(親水護岸)及びその周辺整備(堺旧港) - SMI(堺・モビリティ・イノベーション)プロジェクト(都心ライン) - 堺市駅前公共施設用地活用事業(堺市駅) - 大和川左岸(三宝)土地区画整理事業
近郊市街地景観	- 中百舌鳥イノベーション創出拠点形成 - 深井駅周辺地域活性化事業 - 新金岡地区の住まいまちづくり基本方針 - 南海本線(堺市)連続立体交差事業(浜寺公園駅、諏訪ノ森駅)
郊外市街地景観	- SMI(堺・モビリティ・イノベーション)プロジェクト(美原ライン)
丘陵市街地景観	- 泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生事業実施計画 - 泉北ニュータウン駅前再編整備事業

○現地調査で、「この間の景観が大きく変化した地区」【過去】、「変化の見込みのある地区」【今後】を把握し、景観上の問題点等を整理

○駅前等を中心に公共事業による景観の変化が見られ、改善が図られているが、一部、さらなる配慮が求められるものも確認

○今後も景観に影響を及ぼす公共事業が複数計画されており、事業のプロセスで周辺への配慮等を促していくことが課題



堺東：市街地再開発事業の建物とその周辺
- 駅周辺の公共事業を契機とした景観の変化が、風格ある景観形成につながる



三宝：大規模公共施設の外構部分
- 公共施設での緑化への不配慮により潤いに欠ける沿道景観に
- 一方で、隣接する大規模工場施設では外構緑化が進む

■ 主な改正点

○今後の駅前等の事業等、公共事業の計画や活力ある景観形成への要請を踏まえて、引き続き公共事業等による積極的な景観形成を図るものとし、公共事業と連動した景観形成の内容を充実し、施設別の整備方針を追記する。

(公共事業による景観形成の改正案)

都市の主要な景観軸を構成する道路や、水辺景観を構成する河川、地域のシンボルとなる公園や公共建築物などの公共施設・公共空間は、都市の骨格を形成し、都市景観に大きな影響を与える景観要素であり、良好な景観を先導する役割が求められています。このため、公共施設や公共空間の整備及び管理にあたっては、まちなみの保全や新たな魅力ある都市景観に資するよう努めます。

特に、大規模な新設の公共施設等の整備にあたっては、その整備方針及び整備に関する配慮事項を定め、当該公共施設の管理者やその他関係機関との連携・調整を図ります。

また、計画の早い段階から協議を行うことを基本とし、さらに、景観法第16条に基づく通知や第63条の認定の対象となるもの以外についても必要に応じて協議を行うなど、公共事業による景観形成に努めます。

1) 公共施設の整備方針

①道路

- 道路については、機能性や安全性、経済性を考慮した上で、市として積極的に景観形成を図っていくエリアについては、周辺の景観と調和したデザインとなるよう配慮します。

②河川・港湾

- 河川については、周辺環境などに配慮し、地域の景観に溶け込むような水と緑の豊かな景観形成に努めます。

- 港湾については、海を背景とした景観や海からの眺望に配慮した整備により、良好な景観の保全・創出に努めます。

③公園・緑地

- 公園・緑地については、ゆとりと潤いのある空間の創出や花と緑の充実、適切な維持管理に努めます。

- 公園の整備に際しては、園路や広場、ベンチなどの公園施設について、周辺景観と調和したデザインとなるよう配慮します。

④橋梁・高架橋

- 橋梁・高架橋については、適切な維持管理や用途も踏まえ、周辺景観との調和に配慮したものとするなど、良好な空間形成に努めます。

⑤公共建築物

- 公共建築物については、地域の景観の中でシンボリックな役割を果たすことから、周辺景観との調和や地域特性を踏まえた、創意と工夫に富んだ質の高いデザインとなるよう配慮します。

- 広場の設置、緑化によるゆとりある空間の創出や周辺環境との調和など、質の高い景観形成を先導するような空間形成に努めます。

2) 整備における配慮事項

- 公共施設の整備にあたっては、国等が作成する景観形成に係る各種ガイドライン等を参考とするほか、企画・設計等において景観アドバイザーの意見の活用にも努めます。

- 公共施設や公共空間に掲出する公共サイン等については、デザインの統一化や集約化を図るなど、周辺の景観や施設との調和、わかりやすさに配慮し、公共施設や公共空間に掲出するものとしてふさわしい形態・デザインとなるよう取り組みます。

- 公共施設や設備等の適切な維持管理により、良好な景観の維持に努めます。

改正点④ 堺環濠都市地域の基準強化

■ 現状・課題

(現行計画の位置づけ)

○堺環濠都市地域については、重点的な景観形成を図る区域に指定も、具体的な区域や方針、基準等は未設定

(主な関連計画)

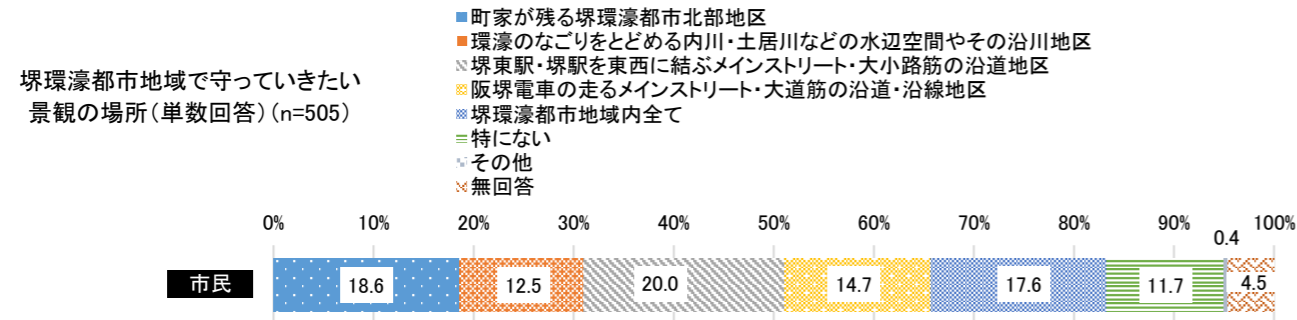
『堺都市心未来創造ビジョン』 大小路筋 (SMI 都心ライン) や大道筋等で様々な施策を推進

『堺市歴史的風致維持向上計画』 「環濠都市区域」は歴史的風致の維持及び向上を図る重点区域に設定

(市民意識)

○環濠エリア内で積極的に景観形成すべき場所について、「特になし」を選択した人を除き、8割以上がいずれかの地区で積極的に景観形成すべきと選択

○それぞれの地区を重視する理由は異なっており、地区の特性に応じ、環濠都市の名残をとどめる貴重な景観の保全、個性や魅力ある景観形成、にぎわいに寄与する景観形成等を進めることが求められている



(現況調査)

○大道筋など幹線道路沿道を中心に様々な規模の建築物が道路に沿って連続して建ち並ぶ

○高容積率が指定され、前面道路幅員も大きいエリアであり突出した建築物が建築されやすい

○大規模建築物はこれまでの景観誘導の効果もあり周辺に配慮した景観形成が進む

○中規模建築物で目立つ色彩の建物が点在していた

○今後予定される SMI プロジェクトによる整備も想定すると、道路での公共空間再編や沿道建物の建替え等の景観形成が進む予定



■ 主な改正点

(1) 区域の設定

景観計画では「歴史文化資源や歴史的まちなみと調和した賑わいの創出と活力ある景観形成」を図る地域として重点地域に位置付けており、歴史的風致維持向上計画において、重要文化財や指定等文化財、町家等の歴史的建造物が集積している地域として重点区域に位置付けられている「環濠都市区域」と同じ範囲とした。

(2) 対象の設定

これまで対象であった大規模建築物に加え、景観上突出する懸念のある中規模建築物を誘導対象に加える。
(高さ 10m 超、地上 4 階以上、延べ面積 500 m² 超)

(3) 誘導基準の内容

環濠都市地域内では多様な景観の特性を有し、かつ、都心部であるため、建築物等の更新や SMI プロジェクト等の構想があり、今後、景観が変化する可能性があることを踏まえ、現行の大規模建築物等の基準をもとに、周辺景観への配慮を求めつつ、地域特性へ配慮する基準を設定する。

○色彩 - 環濠都市の多様な景観特性を踏まえ、突出した色彩を避けるべく、ベースカラーとして用いる色彩の範囲は右表とする。

色相	彩度
橙色系	6 以下
黄色、赤色系	4 以下
その他の色相	2 以下

○地域特性への配慮等

> 大小路筋や大道筋での連続する沿道景観への配慮

- メインストリートとしての低層部のオープン化などウォークアブルな景観の誘導
- SMI プロジェクト等に基づく公共空間改変とあわせた景観形成

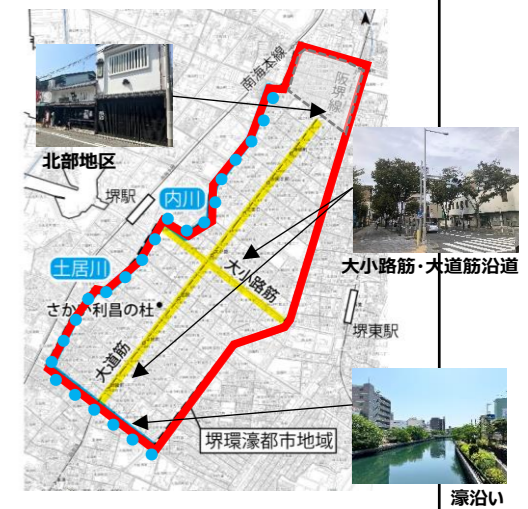
> 北部地区における歴史的まちなみ景観への配慮

- 低層部の町家の連続する意匠や地割などの継承や創造
- 周辺のまちなみへの配慮 (軒高や高さなど)

> 濠沿いの開放感ある水辺景観への配慮など

- 沿川の眺望が望める眺望点からの眺めへの配慮 (プロポーシオンや意匠)

重点的に景観形成を図る地域の範囲



改正点⑤ ガイドラインの改正

■ 現状・課題

(大規模建築物の届出等の運用実績の検証)

○これまでの大規模建築物や景観地区での景観誘導により、周辺に配慮した景観形成が進められている一方、実績を重ねたゆえの運用の課題が挙がっている

> 定量・定性的な基準の解釈、新たな建築意匠・技術への対応など、運用上苦慮する点の改善が必要 (具体的には、屋根の色彩基準や植栽の基準、色彩の多色使い、自然素材の使用、ガラスやルーバー、モノトーンの色彩など)

> 景観形成ガイドラインを更に有効に活用するため、より使いやすいものへ改定が必要

> 事前協議をより効果的に行うため、指導内容の充実、景観アドバイザー制度の効果的な活用が必要

■ 主な改正点

○景観形成ガイドラインを改定する。

時代潮流に応じた観点の追加、新たな技術への対応等も加味し、より良い景観誘導ができる運用へと改善を図る。

<ガイドライン改定にあたって>

- これまでの協議や表彰制度などで積み重ねてきた良好な景観形成の事例の充実
- 色彩の具体的な使用例、配慮事項の追加
- 百舌鳥古墳群と調和した景観形成の具体的な例示、明示 など

【 都心・周辺市街地景観 】



大和川



環濠北部地区



大小路筋



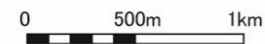
三宝地区



大道筋



堺旧港



御陵通り



内川



けやき通り



仁徳天皇陵古墳

凡 例	
景観のまとまり	その他
住宅地の景観	鉄道
商業地の景観	地下鉄
工場地の景観	高速道路
農地・集落の景観	国道
歴史的まちなみの景観	主要道路
緑の景観	一般道路
	公園・緑地
	河川・ため池
	旧街道

本市の玄関口にふさわしい、都市ブランドを代表するような景観を創出するため、都心・周辺市街地景観の目標を次のように定めます。

古代から未来へ、風格とにぎわいある堺を代表する景観の継承と創造

都心及び駅前の拠点の景観

1. 多様な都市機能が集積している都心は、都市ブランド力の向上に向けて、類いまれな歴史文化や都市機能を活用し、多様な主体を惹きつける、本市の玄関口にふさわしいにぎわいの創出や風格のある景観とします。また、地域の拠点となる鉄道駅前においては、それぞれの地域特性を踏まえにぎわいの創出や周辺との調和を図ります。

都心周辺の特徴的な通り景観

2. 都心の軸となる大小路筋や大道筋は、ウォークブルなシンボリック空間の形成や交通結節点のにぎわい空間の創出などによる、多様な人が集い、交流する魅力あふれる景観とします。その他の幹線道路沿道においては、節度あるデザインや沿道の緑化により、まちなみの調和やまとまりに配慮した秩序ある景観形成を図ります。

古墳及びその周辺の景観

3. 百舌鳥古墳群周辺地域は、世界文化遺産を保全しながら、古墳周辺の建築物や屋外広告物について景観誘導を推進し、百舌鳥古墳群と調和した、歴史文化を感じられる、おもてなし空間としてもふさわしい景観とします。

環濠都市の歴史的なまちなみ景観

4. 堺環濠都市地域とその周辺は、歴史文化資源の保存や歴史的まちなみを保全しながら、これらと調和した風情が感じられ、趣のある景観とします。
5. 環濠都市の名残である内川・土居川と堺旧港周辺は、それぞれの水辺空間と緑を活かした景観とします。

暮らしと生産の場が共存する景観

6. 工場と住宅が混在する地域では、工場に周辺との調和に配慮したデザインや植栽を取り入れ、暮らしと生産の場が共存する潤いある景観形成を図ります。

堺旧港・大和川の景観

7. 大和川周辺においては、広大な水と緑のオープンスペースとの調和に配慮し、地域と水辺が一体となった魅力ある景観形成を図ります。
8. 周辺環境との調和に留意しながら、地域に分布する緑・水系といった特徴的な自然景観の保全と活用を図ります。

旧街道沿いの景観

9. 歴史的まちなみや建築物などの歴史文化資源を地域のシンボルとして活かし、地域全体のよりよい景観形成を図ります。

【近都市街地景観】



浜寺公園駅前



中百舌鳥駅前



関茶屋のまちなみ



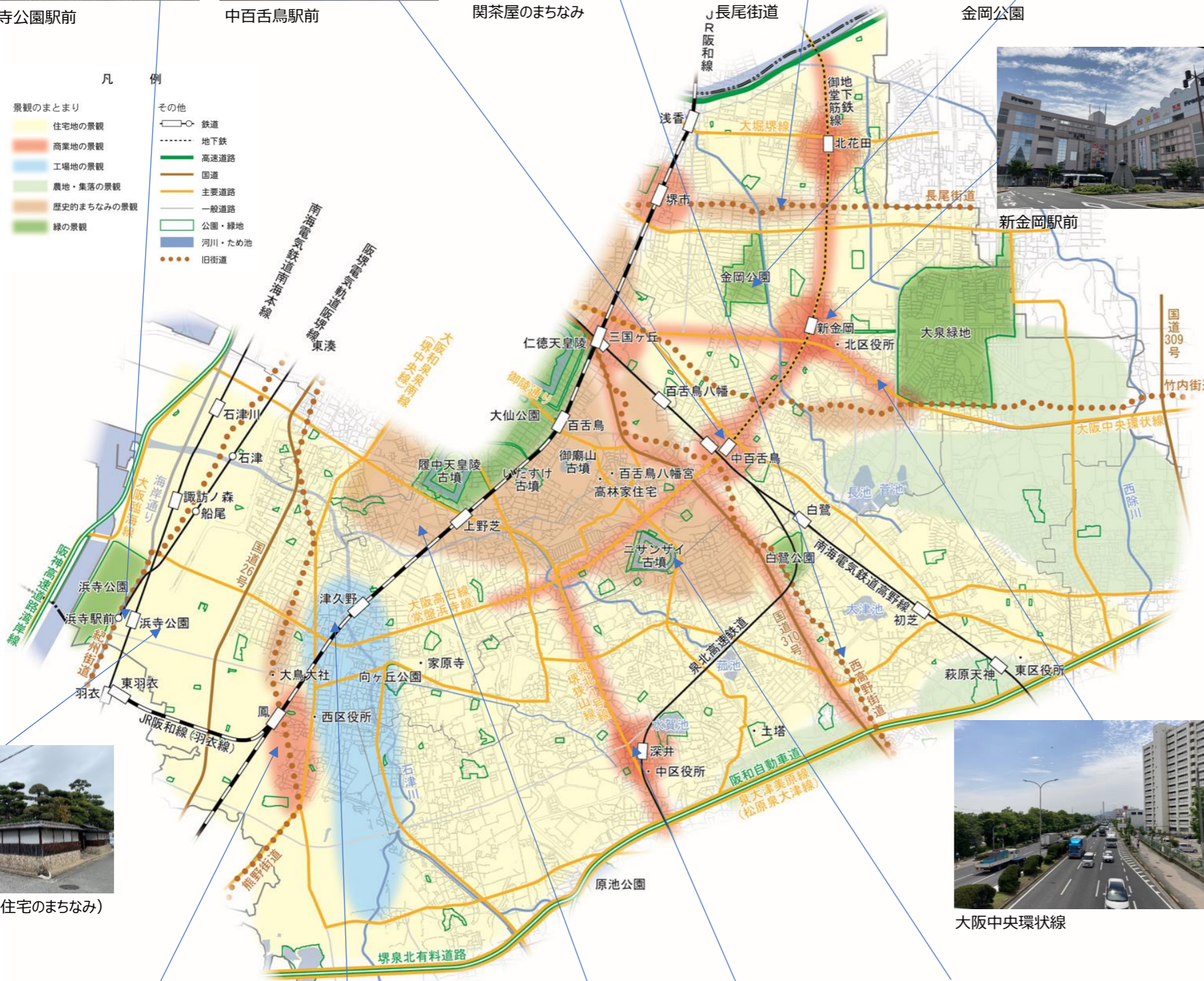
J長尾街道



金岡公園

凡例

景観のまとまり	その他
住宅地の景観	鉄道
商業地の景観	地下鉄
工場の景観	高速道路
農地・集落の景観	国道
歴史的まちなみの景観	主要道路
緑の景観	一般道路
	公園・緑地
	河川・ため池
	旧街道



浜寺昭和町 (住宅のまちなみ)



鳳駅前



石津川と工場・住宅のまちなみ



上野芝 (住宅のまちなみ)



深井駅前



ニサンザイ古墳



大阪中央環状線

古代の百舌鳥古墳群や史跡土塔、中世から近世の社寺や集落、街道、戦前の郊外住宅地や洋館建築などの歴史景観と、ため池や社寺林、農地などの自然景観が市街地の中に存在する近都市街地の景観を守り育て、また、中百舌鳥都市拠点では、ビジネスや学術における交流の場としてにぎわいのある都市景観を創出するため、近都市街地景観の目標を次のように定めます。

暮らしの中で歴史・文化、自然が織りなす多彩な景観の保全と創造

駅前の拠点の景観

1. 地域の拠点となる鉄道駅前においては、それぞれの地域特性を踏まえ、にぎわいの創出や周辺との調和を図ります。
中百舌鳥都市拠点は、賑わいの創出を図り、イノベーション創出拠点にふさわしい景観とします。
新金岡駅周辺では、豊かな緑やこのエリアの利便性を活かしたにぎわいある景観とします。
また、深井駅周辺では、多様な地域資源を活用した、交流とにぎわいある景観とします。

幹線道路沿道の景観

2. 幹線道路沿道においては、節度あるデザインや沿道の緑化により、まちなみの調和やまとまりに配慮した秩序ある景観形成を図ります。

風格が宿る郊外住宅地の景観

3. 良好な住環境が保たれている郊外住宅地とその周辺では、歴史ある住宅と緑豊かでゆとりあるまちなみの保全を図ります。

古墳及びその周辺の景観

4. 百舌鳥古墳群周辺地域においては、世界文化遺産を保全しながら、古墳周辺の建築物や屋外広告物について景観誘導を推進し、百舌鳥古墳群と調和した、歴史文化を感じられる、おもてなし空間としてもふさわしい景観とします。

伝統産業が息づく景観

5. 工場と住宅が共存する地域では、工場に周辺との調和に配慮した開放的なイメージのデザインや植栽を取り入れ、暮らしと生産の場が共存する潤いある景観形成を図ります。

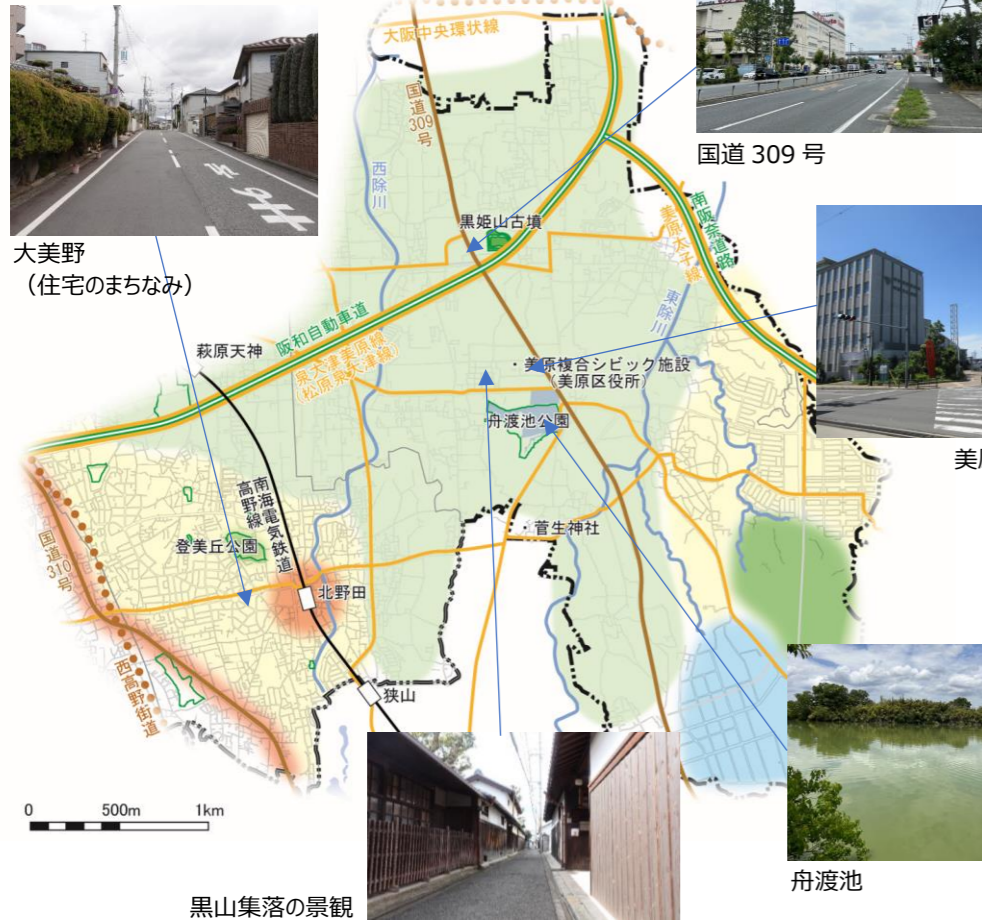
田園景観

6. 周辺環境との調和に留意しながら、地域に分布する緑・水系・ため池といった特徴的な自然景観の保全と活用を図ります。

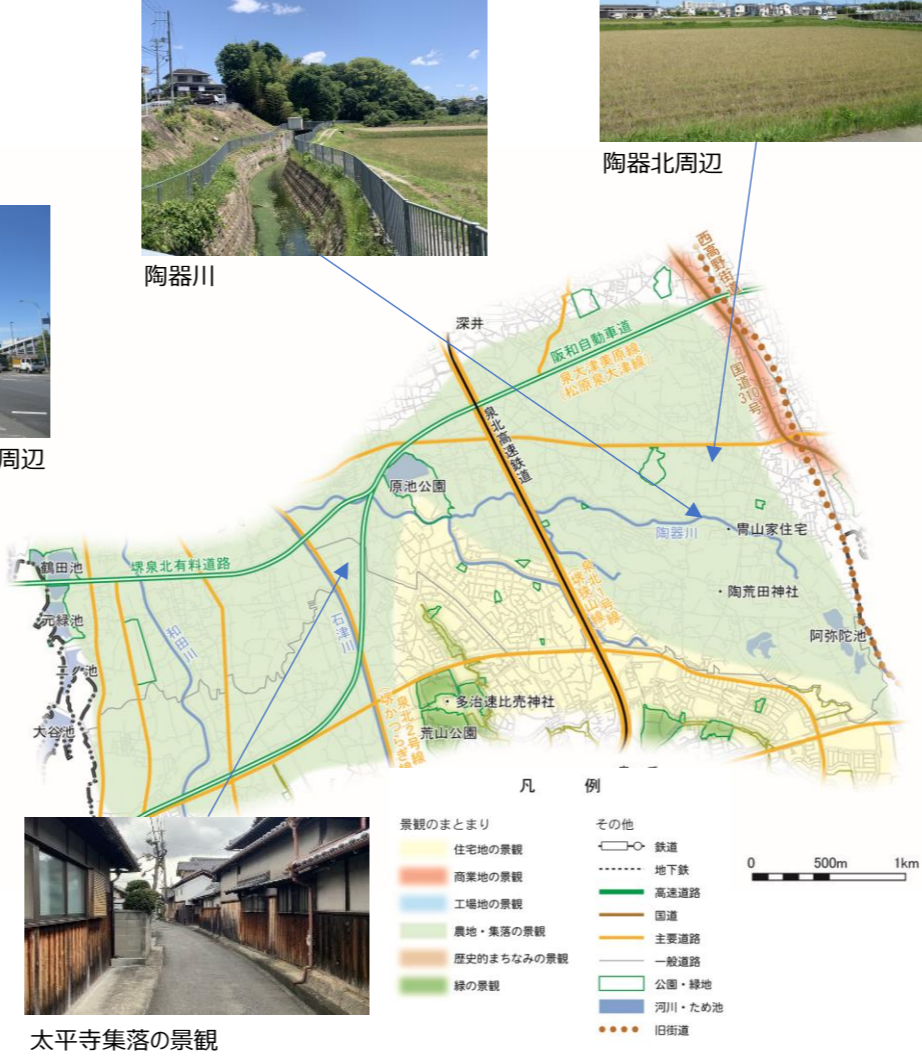
旧街道沿いの景観

7. 歴史的まちなみや建築物などの歴史資源を地域のシンボルとして活用し、地域全体のよりよい景観形成を図ります。

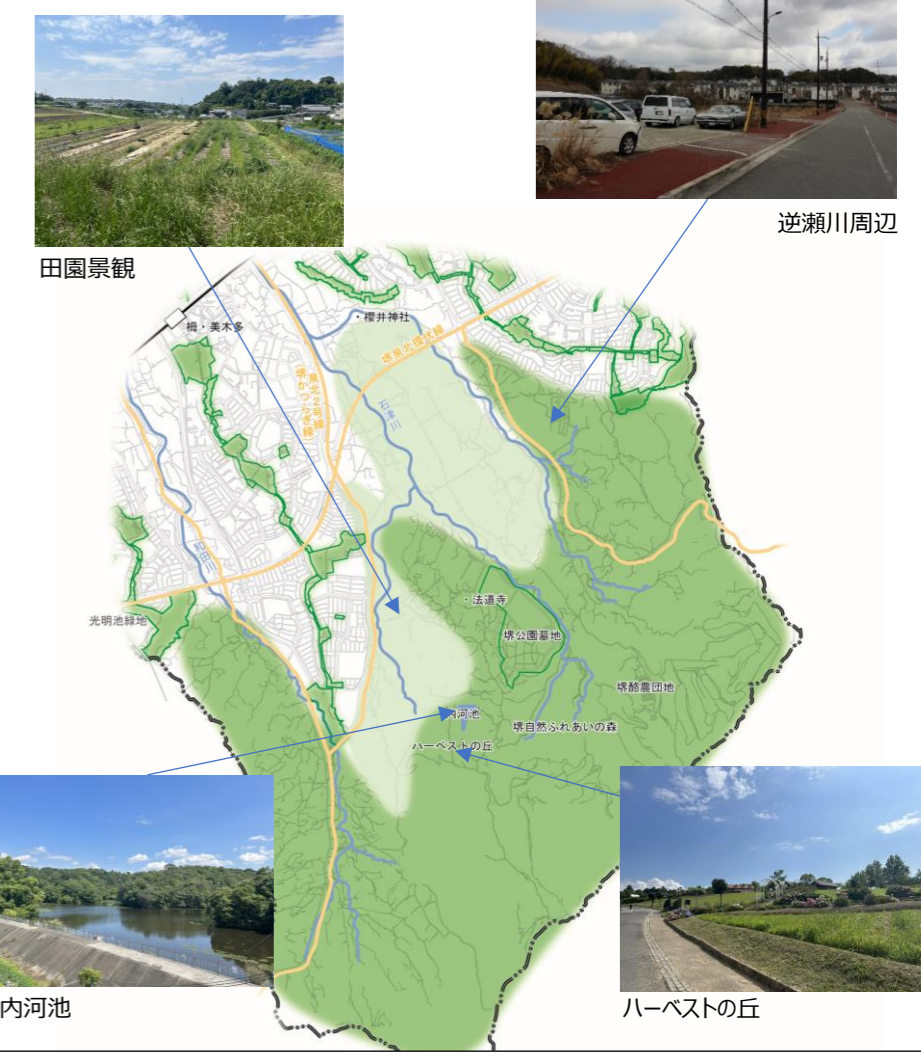
【 郊外市街地景観 】



【 田園景観 】



【 丘陵地景観 】



大美野、さつき野など計画的に開発された郊外住宅地や、昔ながらの農村集落のまちなみなどの良好な景観を保全しながらも、**美原都市拠点におけるいきいきとした暮らしや交流の場としての都市景観の創出を図るため、郊外市街地景観の目標を次のように定めます。**

緑豊かな郊外住宅地景観及び田園と調和した集落地景観の保全

緑豊かでゆとりある郊外住宅地の景観

- 1. 良好な住環境が保たれている郊外住宅地とその周辺では、歴史ある住宅と緑豊かでゆとりあるまちなみの保全を図ります。

集落地の景観

- 2. 集落地のまちなみや周辺の農地などの田園景観と調和した景観の形成をめざします。

田園景観

- 3. 周辺環境との調和に留意しながら、地域に分布する田畑・ため池・河川、起伏ある地形といった特徴的な自然景観の保全と活用を図ります。

幹線道路沿道の景観

- 4. 幹線道路沿道においては、節度あるデザインや沿道の緑化により、豊かな緑と調和した落ち着いた景観形成を図ります。

拠点及びその周辺の景観

- 5. 美原都市拠点では、都市機能が集積した美原区域のシンボルゾーンとして、周辺の良好な田園景観との調和を保ちつつ、にぎわいのある景観形成を図ります。

素朴で美しい田園景観を、貴重な自然・農業生産空間として、伝統的な集落や街道の景観とともに保全を図るため、田園景観形成の目標を次のように定めます。

丘陵地に沿ってなだらかに広がる田園景観の保全

河川沿いに広がる田園景観

- 1. 起伏のある地形、田畑、ため池、河川などからなる貴重な自然・農業生産空間としての田園景観の一体的な保全を図ります。

幹線道路沿道の景観

- 2. 幹線道路沿道や新たに市街化が進みつつある地域では、集落景観と調和した落ち着いた景観形成を図ります。

農村集落地の景観

- 3. 背後の丘陵地・山なみへの見通しや周辺の集落景観との調和に配慮し、農地の潤いを活かした伝統的な農村景観の保全を図ります。

旧街道沿いに残るまちなみ景観

- 4. 伝統的な集落や街道沿いに位置する歴史資源の保全を図ります。

豊かな自然が維持され樹林地や農地、ため池、河川などが一体となった里山景観を保全しつつ、ゆとりある自然とのふれあいの場として活用を図るために丘陵地景観の目標を次のように定めます。

多様な自然と人の営みが一体となった丘陵地景観の保全

自然の中に息づく里山景観

- 1. 農業の振興と市民協働により、丘陵地の豊かで多様な里山景観の保全を図ります。

南部丘陵地の自然景観

- 2. 丘陵地に残る樹林地などの緑や、ため池、河川などの水辺といった、豊かな自然景観の保全を図ります。
- 3. 景観に影響を及ぼす行為を抑制し、周辺の自然と調和のとれた景観形成を図ります。
- 4. まとまった住宅地では、周辺の自然景観に配慮した緑豊かな住環境の形成を図ります。

【 丘陵市街地景観 】



泉北1号線



桐・美木多駅前



泉ヶ丘駅前（北側）



泉ヶ丘駅前（南側）



櫻井神社



ニュータウンの住宅地



光明池駅前

0 500m 1km



谷あいの集落

【 臨海市街地景観 】



海とのふれあい広場



物流施設が建ち並ぶ景観



親水空間



工場地帯の景観



凡 例

景観のまとまり	その他
住宅地の景観	鉄道
商業地の景観	地下鉄
工場地の景観	高速道路
農地・集落の景観	国道
歴史的まちなみの景観	主要道路
緑の景観	一般道路
	公園・緑地
	河川・ため池
	旧街道

0 500m 1km

泉北ニュータウンでは計画的に開発された郊外住宅地の成熟した良好な景観を保全し、丘陵の谷あいの地域や農地・ため池が広がる田園地域では、自然と集落の風景が調和した美しい景観を保全するため、丘陵市街地景観の目標を次のように定めます。

活力を感じる景観形成と緑豊かな郊外住宅地景観及び周辺の自然、田園景観の保全

駅前の拠点の景観

1. 泉北ニュータウンでは緑豊かな住宅地景観を保全しつつ、駅前や近隣センターなどで多様な都市機能が集積しにぎわいや交流を生み出す魅力的な景観形成を図ります。
泉ヶ丘都市拠点は、豊かな緑空間や商業機能、健康医療を活かした、幅広い世代の人でにぎわい、交流する魅力的な景観とします。

成熟したニュータウンのまちなみ景観

2. 泉北ニュータウンの公的住宅や公共施設の更新にあたっては、適正な土地利用の誘導とあわせて魅力的な景観形成をめざします。

幹線道路沿道の景観

3. 幹線道路沿道においては、節度あるデザインや沿道の緑化により、豊かな緑と調和した落ち着いた景観形成をめざします。

谷あいの集落地景観

4. 谷筋の集落地では、農地や河川・ため池などの自然資源と一体となった潤い豊かな景観形成を図ります。
5. 農地、河川・ため池や丘陵地の斜面樹林などの自然景観や、社寺などの貴重な歴史資源の保全を図ります。

海に開かれた地域の特性を活かし、自然環境の回復とにぎわいの創出を図り、また環境と共生した産業集積エリアとして臨海都市拠点を形成するため、臨海市街地景観の目標を次のように定めます。

産業と環境が共生する躍動感ある臨海部の景観形成

環境との共生が進む臨海部の景観

1. 環境と共生するエリアとして、自然環境の回復や環境に配慮した建築デザインを誘導しながら、親水性を活かし海に開かれた景観形成を図ります。

大規模な工場やレクリエーション施設が集積するダイナミックな景観

2. 大規模な工場や物流施設については、相互に調和した質の高いデザインにより、まとまりと活力のある景観形成を図ります。
3. 臨海都市拠点においては、海辺の特性を活かした商業施設や水と緑の憩いの空間、スポーツ・レクリエーション機能等により、にぎわいある景観形成を図ります。